

副理事長方針

副理事長 森山 陽介

青年会議所は同じ志をもつ会員が集いますが、会員一人ひとりがそれぞれ目的をもち委員会活動に取り組んでいます。しかし、青年会議所活動は委員会の垣根を越え全会員が例会事業に向き合わなければ本来の活動とは言えません。四日市青年会議所として誇れる活動をし、地域に必要な組織へと成長していくかなければなりません。

四日市青年会議所には、様々な職種の会員が集まっており、多様な意見が委員会内で生まれます。しかし、多様な意見が飛び交うだけでは委員会として機能せず、委員会本来の意義が失われてしまいます。そこで、理事が委員会をまとめて組織体として機能した委員会運営をし、理事長所信、基本方針に則りながら委員会の総意となる例会事業が計画実施できるよう指導してまいります。また、熱意があるだけでは地域が必要としている青年会議所運動を行うことはできません。社会思潮を読み取り社会課題を知ることや社会課題を解決するための手法を創り上げる必要性を伝え、議案と向き合うことが青年会議所活動を行ううえでいかに重要なことによって、これから続く青年会議所活動がより豊かな活動へと変化します。そして、社会課題の本質を見極めることで社会課題解決に適した活動となり、地域に必要とされる組織となることで、同じ志をもった青年がさらに集い組織として活性化していくと確信しております。

青年会議所運動と向き合い本質を理解すると、自身の青年会議所だけでなく、人生にとって有意義な活動となります。自身に訪れた機会を取り逃すことなく、挑戦していくよう指導してまいります。